



表紙のことば

6月10日、袋井南幼稚園年長児62人が早川克一さん(宝野)の梅畑で梅取りを体験しました。園児たちは、甘い香りに包まれた梅畑に到着すると、鈴なりに実を付けた梅を見て大喜び。脚立に乗って取ったり、枝を揺らして実を落としたりして約100キロを収穫しました。園児たちは、「たくさんとれてうれしい」と大満足の様子でした。次の日には、収穫した梅を氷砂糖と一緒に漬けて梅ジュースを作りました。7月の中旬には、完成し甘くておいしいジュースを楽しみます。

市民の動き

人口/86,527人 (前月比+61人)

(外国人登録者4,048人含む)

男性/43,661人 (前月比+52人)

女性/42,866人 (前月比+9人)

世帯数/30,476世帯 (前月比+49世帯)

平成20年6月1日現在

広報

ふくろい



袋井市の市章

2008年(平成20年)7月1日発行 第79号

編集・発行/
袋井市役所総務部秘書広報課広報聴係
〒437-8666

静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1
TEL 0538-43-2111 (代表)

【ホームページ】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

【携帯サイト】

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/i/>

【Eメール】

hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

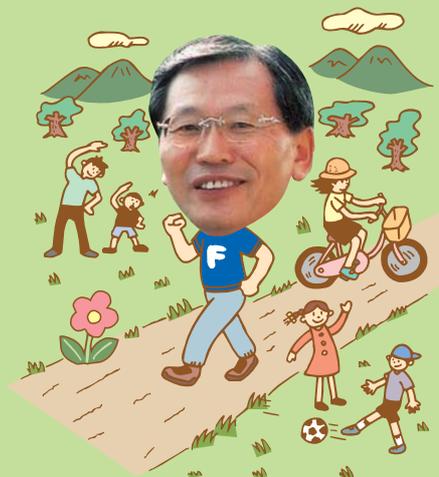


古紙配合率100%再生紙を使用しています

原田市長の

さんぽみち

散歩道



最近、たばこ税の引き上げが話題になっている。一箱300円のたばこに税金を上乗せして、千円にしたらどうかという意見で、これによって、税収が増え、吸う人が少なくなり健康被害も減少するというわけである。

20歳になった仙台での学生時代から、私はたばこを吸い始めた。下宿のおじさんの勤務先が専売会社だったので、居間のたばこ盆にはいつもたばこがいっぱい入っていた。朝、学校へ行く時、一つかみポケットに入れて持ち出し、友人に配ると大変喜ばれた。県庁で予算を担当した時は、夜遅くまで仕事をしたので、一日に2箱吸って、翌日は喉の調子が悪かったことも時々あった。

止めるのには、なかなか苦労し

「たばこ千円?」

たばこ一本には、8円の税金が含まれていて、そのうち市へは3円30銭入る。市の年間のたばこ税収入は、5億2千5百万円で、計算すると約1億6千万本のたばこが市内で消費されている。一箱、300円のたばこが千円になったとすると国全体では、8兆円の増収

た。意志の強さや弱さも関係するが、周りの環境の方がはるかに影響が大きいと思う。禁煙を密かに誓って、2・3日我慢していても、友人からたばこを差し出されると、つい手にして元に戻ってしまうことが何度もあったが、5歳になってやっと止められた。

となり、市では、20億円の増収となる。しかし実際は、吸う人が激減するであろうから、収入は思うほど増えないかもしれない。

外国に比べると日本のたばこは安い。イギリスの千円代を筆頭に欧米では700円以上も多く、隣の韓国も日本より若干高い。喫煙率も最近著しく低下しているが、それでも先進国の中では高く、特に若い女性の喫煙者の増加は懸念材料となっている。

愛煙家の方々からは、「5年前、2年前と最近2度も増税され、取りやすいという程度も」と猛反発も出そうであるが、喫煙による医療費や火災などの社会的損失の軽減を考えると値上げがあってもいいという気もするが…。